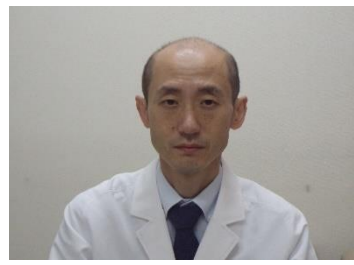


# こまくさ新聞



第146号  
発行責任者  
張 成浩  
2022年  
11月21日発行



こまくさ施設長  
張 成浩

2022年（令和四年）も、あとわずかとなってきました。今年、こまくさでの一番の出来事は、開設三十周年を迎えることができましたことでしょうか。

こまくさを、ご利用いただいた皆さまとそのご家族さま、そして、日々支えて下さっている皆さまのおかげです。心より感謝申し上げます。金メダリスト小平奈緒がこの十月に引退した翌日、新聞に「長野の誇り」と書かれていました。こまくさに「長野の誇り」です。

僕には、スポーツの場面ですと、言葉よりも、沈黙を残した光景がいつまでも忘れられません。

1993年（平成五年）10月、日本サッカー初のワールドカップへの試合が、カターレで行われました。相手イランに、同点ゴールを決めました。引き分けに終わりましたが、テレビの生放送で、誰も話せずに、三十秒の沈黙。当時、現地では、森保一、誰よりも悔しさを経験したのが、森保一。

今年、サッカーワールドカップで、日本代表を率いる、森保一監督です。同じ力を取り戻すことができるかどうか。

1996年（平成八年）7月、アトラントパラリンピック・オリンピックでメダリストの有森裕子が、「初めて自分で自分を褒めたいと思います。」と泣きながら言ったことを、本人は、「引き出されてくれた」と話しています。この「初めて」の直前、僅かな沈黙があり、藤井康生アナウンサーは、その沈黙に言葉を挟まず、「次の言葉を待つてくれ」と、有森自身が、のちに振り返っています。

中日ドラゴンズの大野雄大投手は、なんと四十秒の間、嗚咽。2017年（平成二十九年）6月、千葉ロッテとの交流戦で勝利したあと、お立ち台の上で号泣。一か月前の試合で、9回に同点の場面登板しましたが、サヨナラホームランを打たれていました。

2021年（令和三年）4月、ゴルフ・マスターズ大会で、松山英樹が優勝したとき、テレビの解説をしていた中嶋常幸は、言葉が出ない状況で、約1分、すすり泣く音と映像だけが放送されました。中嶋は、1978年（昭和五十二年）のマスターズ大会への初出場が叶ったものの、13番ホールで、13打を叩いてしまいました。当時のワイルド記録を作っていました。

「沈黙は金、雄弁は銀」という格言があり、雄弁は小平奈緒も「金」です。掛けも、金、メダルを胸に掛けてもらったとき、彼女と話されました。生が、本当の人生と話を取らせます。パラリンピック・オリンピックは四年一度ですが、この十年、毎日が金メダルです。そして、この一万個以上の金メダルが、利用者さまとそのご家族の皆さまの心に飾って頂いています。この中で飾って頂いて感謝申し上げます。

どうぞ穏やかな年末年始を迎えください。文章中の敬称はお許しください。最後までお読み頂きました。ありがとうございます。





# こまくさアルバム



9月10日にこまくさ家族会が開催されました。福祉用具の使用方法についての講義、体験をして頂きました。実技があつてわかりやすかつた。今後の介護に役立てたい等のご意見を頂きました。

## 新人紹介

10月より入所で勤務となりました。初めてのこまくさで不慣れな事も多いかと思ひますが、笑顔で一生懸命頑張りたいと思ひます。よろしくお願ひします。



入所: 作業療法士  
丸山 香菜

## 病院祭のお知らせ

3Dで再現されたバーチャル病院を探索。今年は老人保健施設こまくさも探索できます！♡

バーチャル病院祭配信期限  
令和4年11/19～令和5年3/31

## 入所中の方の新型コロナウイルスワクチンの接種について

老人保健施設こまくさ入所中の方への新型コロナウイルスワクチンの5回目の接種を11月より開始いたしました。未接種の方でご希望の方がいましたら下記までご連絡下さい。

電話0267-25-1770



## 編集後記

「コロナウイルスの感染が拡大しており、第8波と言われています。コロナウイルスに怯えて引きこもってしまうのではなく、感染対策を実施したうえで楽しみを持つて心豊かに生活していけたらいいですね。皆さんも気を付けつつ楽しい冬を過ごして下さい。」

